



ジオなひとびと

活動に取り組む“ジオな人”をご紹介します！

Vol.3

わたなべ のりお

認定ガイド 渡邊典男さん



わたなべ のりお
渡邊 典男 ガイド
(ナベさん or ナベガイド)

① ガイド歴はどのくらいですか？

約1年

② ガイドになったきっかけは？

蔵王のことを深く学んでみたかったから。

③ ガイドとしての目標は？

分かりやすい説明を常に心掛けていますが、同時に、「Why? (なぜ?)」と考えて貰えるようなガイドも目標にしています。

④ 蔵王のおすすめポイントを教えてください！

- ・北原尾からの蔵王全景
- ・大黒天付近の景色



北原尾からの蔵王全景



大黒天付近の景色

編集後記

山形大学の地質調査に同行しました。調査地で穴を掘り、内部の地層や岩石の性質や年代を調べます。こういった調査で蔵王町の大地の成り立ちが解き明かされていきます。調査結果が出るのが楽しみです。(村上)



お問い合わせ先

編集・発行 蔵王ジオパーク推進協議会

《事務局所在地》〒989-0892 宮城県刈田郡蔵王町大字円田字西浦北10番地

蔵王町環境政策課ジオパーク推進室内

《電話》0224-33-3007

《メール》geopark@town.zao.miyagi.jp

ホームページ

SNS

ホームページ



facebook



Instagram



県道12号線沿いにある疣岩円形分水工は農業用水を分けるための施設です。澄川から取水された水は遠刈田発電所で水力発電に利用された後、疣岩円形分水工へと運ばれ、澄川用水と黒沢尻用水へ分けられます。



いぼいわえんけいぶんすいこう
疣岩円形分水工

じお★ふあん

Vol.3 (2023年8月31日発行)



この季節に見てほしい、蔵王ジオパーク構想のみどころやストーリーをご案内！

実りの季節を前に…蔵王の「水」を巡る旅へ出かけよう



澄川・濁川合流点

現在も火山活動がみられる御釜付近が水源であり、硫黄成分を含む「濁川」と、芝草平付近が水源の清流「澄川」が合流する地点。川の色が対照的です。合流後は「松川」に名前が変わります。



疣岩円形分水工

松川の水は濁川の成分により、農業用水には不向きです。そのため、2つの河川が合流する前に澄川の水を汲み上げて利用しています。水は疣岩円形分水工で2つの用水路へ分けられます。



円田盆地

水が流れつく先のひとつ、広大な田園地帯・円田盆地。蔵王町で美味しいお米ができるのは、農家の方々の努力はもちろん、蔵王をはじめとする火山と共生してきた先人の知恵のおかげでもあります。



行ってみよう！

この3つの場所は、右のQRコードからチェック！
現地に解説看板があります！



Information お知らせ



出前講座を受けてみませんか？

協議会では、地域団体や町内会などのご依頼を受けて出前講座を実施しています。ご要望に合わせて対応いたしますので、興味のある方は裏面の問い合わせ先までご連絡ください！



ジオパークに関連した地域の活動をご紹介します！

小妻坂区ジオツアーが開催されました！



7/30（日）、小妻坂区主催のジオツアーが開催されました！今回のツアーは、小妻坂区からの提案を受け、認定ガイドのみなさんが行程案を作成し、参加者の方々をご案内しました。地域の方から教えていただくこともたくさんあり、学びの多いツアーになりました。



疣岩円形分水工にて

日本ジオパーク委員会による現地調査

8/7(月)～9(水) ジオパークの審査機関である日本ジオパーク委員会による現地調査が行われました。ジオパークの新規認定申請の最終審査であるこの調査では、エリア内のサイトの見学だけでなく、活動状況や取組内容などの確認が行われました。認定の可否は9月末に発表されます。

調査の様子



蔵王刈田嶺神社里宮



駒草平



御釜はあいにくの雨



北原尾



澄川・濁川合流点



円田盆地